

帯小の窓



帯広市立帯広小学校
Obihiro Obihiro
Elementary School
平成29年11月24日
NO 21

学校力向上

「教育の成果を子どもの姿で示し 家庭・地域との信頼ときずなをさらに深める」

居心地のよい環境づくり

子どもたち個々のよさって……? 総合的な子ども力をはぐくむ 私たち大人が多面的にみる目を養っていかなければ

全国学力・学習状況調査は、小6・中3を対象に毎年行われております。報道の話題になることも多く、ほとんどの方の周知のものです。今年は4月18日(火)に行われ、すでに該当学年の家庭には、児童個々の成績を単票でお知らせしました。本校では、例年、テストが実施されたその日のうちに自己採点し、翌日、全教職員で分析会議を行います。その後、かなりあとに結果が学校に送られてきますが、その結果分析についても、担当を経て全職員共通理解のものとなります。

本校の結果の詳細については学力向上チーム発行の「学力UPだより」(ホームページにも掲載)でみなさんにお知らせしているとおりです。結果については、全校的な取組の効果を確信できたものの、その年度の児童の特性に応じてより確かな学力とするために、これまで継続してきた全校的な取組を随時検証しながら進めていきますので、ご家庭でのご協力もよろしくお願いいたします。

11月14日(火)、帯広市の結果とその分析の詳細が「帯広市のホームページ」に掲載されました。本市の児童生徒のここ数年間の推移と今年度の傾向と分析の詳細が掲載されています。

あらためて、この調査の目的は、

- ①義務教育の機会均等とその水準の維持向上
- ②国の教育施策の成果と課題の検証・改善
- ③教育に関する継続的な検証改善
- ④学校における教育指導の充実や学習状況の改善とあります。

どうしても調査(テスト)となると、結果や順位に目が行きがちですが、上のねらいを冷静に踏まえれば、おのずと、対応は決まってきます。

教育活動の成果の一側面であるこの調査を活用し、自校の子どもたちの客観的なデータは真摯に受け止め、「子どもたちに力をつける」ために努力すべき点をはっきりとさせていくことが最も大切であると認識しています。

一側面という言葉を使ったのは、本校では「子ども力」として知徳体バランスのとれた育成を掲げて教育活動にあたっているからです。これら3つを切り離して考えることはできず、それぞれが密接に関連し合っていることは承知のとおりです

知徳体どこを切り口にしてもその成長や基礎基本の定着が見えることを目標にしています。死語になっているかもしれませんが「知育偏重」ではないことが大前提です。

今、2020(平成32)年度の学習指導要領の改訂を控え、移行期の準備が進められています。(外国語5・6年 外国語活動3・4年の導入や道徳の教科化(来年度から)など)

さらに、学力のおさえや未来に向けた「子ども像」が、将来の社会人としての実践力という観点で再考されています。

学びへの意欲を大前提として、知識や技能の量だけではなく、その質とともに、学習の過程で身に付ける思考力・判断力・表現力、さらには周囲と良好な関係を築きながら、学んだ力をフルに発揮できることを目標としています。近い将来、社会を担う子どもたちが、未来の主體的な創り手として自立していくための基礎基本を確実に身に付けさせる、ということ強く求められてきています。

PTA学年部講演会 16日(木)・東青協講演会 21日(火)

思春期の「性」の問題と新学習指導要領について

PTA 学年部研修会は市立八千代中学校養護教諭の前山左絵先生を講師としてお招きし、「思春期の性の問題」についてのミニ講演会でした。先生の専門性を生かし、保護者目線で、思春期に向かっていく子どもたちへの向き合い方や対応の仕方など、大変参考になるお話を伺うことができました。

また、市PTA東ブロック関

係団体、東部地区青少年健全育成連絡協議会主催の講演会が行われ、帯広市教育委員会学校教育指導室の小林撤哉指導主事に「新学習指導要領について」と題して、新学習指導要領によって学校教育がどのように変わっていくのかを保護者向けにわかりやすく楽しくお話しいただきました。いずれの会もとても有意義な時間となりました。



PTA 学年部研修会 前山先生のお話と話を傾ける参加者 16日(木)



東青協講演会 50名ほどの参加 楽しくわかりやすい説明でした 21日(火)

外部講師と地域施設活用 明治カカオ・チョコレート教室

十六日(木)に五・六年生が札幌から(株)明治の中村さんをお招きし、チョコレート作りに食育セミナーを行っていただきました。カカオの原産地ガーナや日本におけるチョコレートの歴史なども楽しく学びました。



カカオ豆はこれですよ 6年生↑
チョコレートを漢字で書くと5年生↓

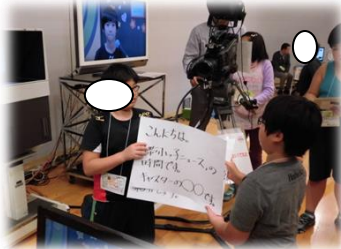


NHK放送体験クラブ

左の写真は七日(火)に五年生がNHKに出演放送番組制作や編集について体験的に学んだ様子です。本物に触れる貴重な機会として校区にある施設を活用しました。放送局の仕事についても興味をわいたことと思います。



番組づくりをスタッフから熱心に学ぶ5年生



校内スナップ



秋の忘れ物 階段踊り場 1年生の作品
晩秋は終わってしまいました 17日(金)

十七・十八日の積雪はいまだに解けず
グラウンドは雪原のままです 二十日(月)



←3年生がコンパスの使い方の特訓中でした。
21日(月) 4時間目



学びのあしあと(こもれび2組)
児童の成長の記録が残っていました。
21日(火)